

学校再編による 空き施設等の 活用方針(案)を取りまとめました

～宿泊交流、企業支援、民俗資料等の展示収蔵、
屋内球技場、集会・防災施設等へ～



■松田町長に答申書を手渡す近藤委員長(写真中央)と佐藤副委員長(写真左) 平成22年12月15日

学校再編による空き施設等の活用方針(案)

1. 対象施設

千畑中学校・千畑南小学校・旧六郷東根小学校
仙南東小学校・仙南西小学校・金沢小学校

2. 活用方針

- ①交流人口の拡大等の観点からの『宿泊交流施設』
- ②雇用の拡大や起業支援の観点からの『企業用施設』
- ③歴史文化資料等の適正な保存の観点からの『民俗資料等の展示収蔵施設』
- ④社会体育の振興の観点からの『屋内球技場(クレーコート等)』
- ⑤地域コミュニティ振興の観点からの『集会施設や防災施設等』

単一用途での利活用が難しい場合は、複合施設の可能性も検討します。

3. 財産処分等の案

活用方針の具体化と同時に、雇用の拡大等の地域活性化の観点から、民間企業等への譲渡や貸付等について検討を行います。

4. 留意すべき点

一定期間が経過しても民間企業等の活用が成立しない場合や、活用にあたって施設の一部が利活用できない場合は、維持管理にかかる費用を削減するため、その施設の全部または一部の解体を検討します。

ご意見をお寄せください

学校再編による空き施設等活用方針(案)について、ご意見をお寄せください。今月の広報に折り込みのご意見はがきや、町ホームページのトップページにある町への「[ご意見・ご要望はこちら](#)」をご利用ください。締切は1月25日(火)とします。

活用方針(案)取りまとめまでの経緯

子どもたちにとって望ましい環境を整備し、適正な学校規模の実現を目指す「学校再編計画」により、平成25年度までに6つの校舎(昨年4月に統合した旧六郷東根小学校を含む)が空き施設になります。

町では空き施設となる校舎や体育館などの活用策を検討するため、平成22年5月に「学校再編による空き施設等活用住民検討委員会(委員長:近藤道哲町商工会長)」を設置しました。活用策に地域の声を反映させるため、委員には町内の各団体の代表者や空き施設となる学校のPTAの皆さん14名を委嘱しています。空き施設となる校舎や先進事例の視察などを含め、これまでに計8回の検討会議を行ってきました。

また、町議会とは空き施設となる校舎や先進事例の視察のほか、5回の意見交換を行いました。さらに、幼稚園・保育園や小学校のPTAの皆さんとの意見交換会の中でもご意見をいただいています。

住民検討委員会では、町議会をはじめとした様々な意見を参考にしながら検討を重ね、12月15日に活用方針について町長に答申書を提出しました。

学校再編による空き施設等活用方針(案)は、住民検討委員会の答申を踏まえて町が取りまとめたものです。今後は活用方針の5つの観点から、具体的な活用計画の策定に向けて検討を進めていきます。



▲空き施設となる校舎を視察する住民検討委員会の皆さん(平成22年6月20日 千畑南小学校)

第8回 町議会 臨時 会

平成22年度美郷町議会臨時会が11月25日に開かれ、平成22年度美郷町一般会計補正予算など8件の議案について審議が行われ、いずれも原案どおり可決しました。

可決された案件

- 美郷町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について
- 美郷町町長及び副町長の給与及び旅費に関する条例の一部改正について
- 美郷町教育委員会教育長の給与及び勤務時間等に関する条例の一部改正について
- 美郷町一般職の職員の給与に関する条例の一部改正について
- 平成22年度美郷町一般会計補正予算第5号
- 平成22年度美郷町簡易水道事業特別会計補正予算第3号
- 平成22年度美郷町下水道事業特別会計補正予算第3号
- 平成22年度美郷町農業集落排水事業特別会計補正予算第3号

社会教育委員の皆さんを紹介します

社会教育委員の任期満了に伴い、次の9名の方々が新任ならびに再任されました。任期は平成22年11月1日から平成24年10月31日までの2年間です。

委員長	加藤 吉昭さん(御前)
委員	橘 正幸さん(外川原)
	鈴木 宏之さん(旭町)
	佐藤 俊子さん(旭町)
	熊谷 文善さん(土崎北部)
	石田 靖子さん(本堂中部)
	中村 裕子さん(御前)
	森元 憲美さん(塚)
	小原 靖さん(旭町)

再任: 吉昭さん(御前)、橘 正幸さん(外川原)、鈴木 宏之さん(旭町)、佐藤 俊子さん(旭町)、熊谷 文善さん(土崎北部)、石田 靖子さん(本堂中部)、中村 裕子さん(御前)、森元 憲美さん(塚)、小原 靖さん(旭町)

新任: 吉昭さん(御前)

社会教育委員会は教育委員会が行う社会教育行政について助言する諮問機関です。委員は学校関係者や社会教育の関係者、学識経験のある方などに教育委員会が委嘱します。

東北郵便局長会からベンチを寄贈していただきました

このたび、東北郵便局長会からベンチ5台を寄贈していただきました。12月8日に矢野仙南郵便局長、鈴木六郷郵便局長、佐々木畑屋郵便局長から佐々木副町長に目録が手渡されました。



◀写真左から矢野局長、佐々木副町長、鈴木局長、佐々木局長

寄贈していただいたベンチは大台野広場(美郷町ラベンダー園)に設置し、利用者の皆さんの休憩場所として活用させていただきます。ありがとうございました。

株式会社ビー・エス・サイトーから寄付をいただきました

このたび、株式会社ビー・エス・サイトー(秋田市)から、町内小中学校のスポーツ振興に役立ててほしいと、現金50万円の寄付をいただくことになり、12月15日に柏谷勝美代表取締役社長から松田町長に寄付申込書が手渡されました。



◀松田町長に寄付申込書を手渡す柏谷さん(写真左)

美郷町土崎出身の柏谷さんは「生まれ育ったところに恩返しをしたいという気持ちをずっと持っていた。スポーツに励む後輩たちに役立ててもらえれば嬉しい」と語ってくれました。柏谷さん、ありがとうございました。